

# つなげよう つながろう ふたばのわ

表紙は双葉町ダルマ市（いわき市）

## ▶ 令和4年双葉町成人式 (P2~3)

- ▶ 新春の青空の下で 双葉町ダルマ市 (P4~5) ▶ スマイルフォト (P5)
- ▶ 双葉町産業交流センターへの行き方・情報掲示板・町からのお知らせ (P6)
- ▶ 中野地区復興産業拠点・立地企業の紹介 (P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報 (P8) ▶ 祝!ふたばのわ第100号記念 (P8)



■ 発行：双葉町秘書広報課 (☎0246-84-5202) ■ 企画・編集：双葉町復興支援員(ふたさば)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ ▼  
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ ▼  
<https://futabanowa.wordpress.com>





# 令和4年 双葉町 成人式

令和4年1月3日、いわき市のワシントンホテル椿山荘にて令和4年双葉町成人式が挙行されました。

今年の双葉町の新成人は54人で、そのうち20人が出席しました。震災当時は小学3年生だったという新成人の皆さん。会つのは震災以来という方もいるため、顔を覚えていないか不安という方もいらつしやいました。しかしざ会つてみると、当時のクラスメイトの面影を互いに思い出し、自分たちの近況を話しながら約11年ぶりの同級生との再会に顔をほころばせている姿が見られました。また、会場に訪れていた保護者の皆さんも、かつて地域ぐるみで見守っていた子どもたちの成長を心から喜んでいる様子が見られ、会場は新成人の新たな門出を祝うあたたかな空気に満ちていました。



今年の成人式では、郡山女子大学短期大学部地域創成学科の学生の皆さんより新成人への記念品として双葉南・北小学校に残されていたカーテンや紅白幕などをリメイクした巾着と包み布、ロール型ペンケースが贈呈されました。これらの記念品は、今秋に中野地区復興産業拠点に工房を構える予定のフレックスジャパン(株)の協力のもと制作されたもので、矢島隆生代表取締役社長からは新成人の門出を祝うビデオメッセージも届けられました。郡山女子大学短期大学の小松太志准教授は「震災で途切れてしまった当時の小学生と双葉町の時間を新たに繋ぐことを目的として記念品を制作しました。この記念品がこれからの双葉町について考えるきっかけになれば幸いです」と話されていました。



郡山女子大学短期大学部より  
記念品贈呈

★ 新成人に聞きました！  
 将来の夢・今頑張っていること  
 ★



**渡部 杏菜さん**  
 幼稚園の先生を目指して勉強を頑張っています。



**澤 桃花さん**  
 仕事を始めて2年目になるので、これからも元気に仕事を続けていきたいです。



**小林 愛佳さん**  
 トレーナーや動物看護師など、動物関係の仕事を目標としています。



**宇名根 叶多さん**  
 プロのオーケストラ楽団に入ることを目標に、演奏の練習を頑張っています。



**芟花 瞭介さん**  
 翻訳家になりたいので、英語の勉強を頑張っています。



**松木 怜大さん**  
 ゆくゆくは双葉町に協力できればと思います。まずは勉学に力を入れています。



**館下 智哉さん**  
 将来は地元の福島県で働きたいと思い、勉強を頑張っています。



**岩本 幸矢さん**  
 将来は双葉町役場の職員になって、町の復興のお手伝いをしたいです。



新成人の皆さんおめでとう！

新春の青空の下で  
**双葉町  
ダルマ市**



**双葉町民俗芸能発表会**



新山の神楽



前沢女宝財踊り

1月8日、9日の2日間、いわき市にある復興公営住宅勿来酒井団地内で双葉町ダルマ市が開催されました。昨年は新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑み、双葉町でのダルマ販売会開催となりましたため、2年ぶりの開催になりました。今年は各避難先から町民も多く訪れ、久しぶりに顔を合わせた町民からは「おや久しぶりだこ」と「元気だったか？」という嬉し

そうな声や、「やっぱり皆と会えるのはほっとするねえ」という穏やかな表情が見られ、新春の青空の下で笑顔が溢れる賑やかな交流の場になっていました。

また同じく2年ぶりに開催された双葉町民俗芸能発表会、芸能発表会では、各団体が新型コロナウイルス感染症の影響で思うように活動できない中でもコツコツ重ねてきた練習の成果を披露し、観客の笑顔と拍手が絶えない発表会となりました。

北が勝てば豊年満作、南が勝てば商売繁盛というダルマ市のメインイベント、巨大ダルマ引きでは、2勝1敗で北が勝利しました。豊年満作の「豊年」は穀物が豊かに実る年、「満作」は収穫が非常に多いこと。双葉町の復興や町民同士の交流にも豊かな「実り」が増えることを予感させてくれるものとなりました。



第31回双葉町芸能発表会



標葉せんだん太鼓保存会



コーラスふたば



双葉町民謡同好会



JAスマイル大正琴



ふたばのわ  
スマイルフォト

笑顔で  
みんなを  
つなげたい



1月8日(土)・9日(日)  
双葉町タルマ市  
(いわき市内)



## 双葉町産業交流センターへの行き方



### ふたばのおらほやがオープンしました!

1月5日、センター1階フードコートに新店舗「ふたばのおらほや」がオープンしました。定食やそば・うどんなどを提供しています。



営業時間 10:00~14:30 定休日 不定休



双葉ダルマさんもバスに乗るようです

双葉町公式YouTubeチャンネルで「双葉町産業交流センターへの行き方シリーズ」4編を配信しました。様々な手段で双葉ダルマさんが双葉町産業交流センターへ行くまでを動画で紹介しています。タブレットやスマートフォンで下記のQRコードから見る事ができますのでぜひご覧ください。

産業交流センターへの  
行き方シリーズはこちら



## 自治会イベント

※今後の状況によってはイベントが延期・または中止となる場合がございます。

## 情報掲示板

県北ふたば会(福島市)

2/25(金)

▶ 社協サロン

双葉町県南双樹会(白河市)

3/11(金)

▶ 慰霊祭

※1月17日時点の情報です。

## 町からのお知らせ

### お知らせ

### テレビに関する無償支援について

双葉町に帰還し、地上デジタル放送の映りが悪くてお困りの方は、「デジサポ福島」の無償支援を受けることができます。お気軽に相談受付ダイヤルまでご連絡ください。



#### 相談事例

テレビ(全部・一部)が映らない。映りが悪い。  
アンテナが傾いている等

#### 支援事例

アンテナやケーブル、ブースターなどの  
点検・改修、アンテナ新設工事等

#### 支援条件

- 東日本大震災時に原子力災害被災地域にお住まいだった方  
(町が発行する被災証明・罹災証明などをお持ちの方)
- NHK放送受信契約者、または今後受信契約を結ばれる方  
※BS・CS放送は対象になりません。

#### 相談受付・支援申込先

#### デジサポ福島

(総務省 福島原発避難区域  
テレビ受信者支援センター)

☎0570-007-401

(IP電話からは024-525-8220)

受付時間 ▶ 午前9時~午後6時  
(土日祝日・年末年始休日を除く)

〒960-8031

福島市栄町10-21 福島栄町ビル7階

#### Webサイト

<https://www.digisuppo-fukushima.jp/>

## 今月の紹介企業①

## 株式会社アルムシステム

株式会社アルムシステムは、北海道帯広市を中心に介護・不動産・ビジネスホテル・太陽光発電などの事業を展開しています。代表取締役と福島県とのご縁から、震災で大きな被害を受けた町の長期的な支援につながればという思いで、双葉町での立地を決断しました。双葉町産業交流センターの隣に「ビジネスホテルARM双葉」を設立し、2021年5月より営業を開始しています。本ホテルは木造2階建ての建物3棟からなり、延べ床面積2,469平方メートル、134の客室を備えています。震災後初の町内宿泊施設として、帰町に向けた準備を進められる町民や復興事業に携わる作業員の皆さまの宿泊に利用されています。今後も町の発展に貢献できるよう、尽力してまいります。



## 代表取締役 清信 祐司さんの声



復興がこれからという双葉町を見た時に、今後の大きな可能性を感じたことが立地を決めたきっかけでした。我々は地元企業ではありませんが、町内で皆さまが活躍できる場所をつくるのが、結果として町の復興につながると信じています。一方で、双葉町で開業してから、地域間競争の激しさを実感しています。双葉町が復興、発展していくためには、人を呼び込むことができる他の町にはない強みが必要です。震災の記憶だけでなく、ポジティブな面も強みとして打ち出せる町にしていけたら素晴らしいと思います。我々も双葉町をブランド化していくための議論や取り組みに対して、積極的に参加できればと思います。

これからもホテル事業を通じて、夢のあるまちづくりを支援していきます。

## 今月の紹介企業②

## 浅野燃糸株式会社

浅野燃糸株式会社は、燃糸製造・タオル販売を行っています。独自の燃糸製造技術によって吸水性・速乾性・耐用性に優れた糸「スーパーZERO®」を完成させ、その糸で作られたタオル「エアークアオル」はシリーズ累計出荷数1,300万枚を超える大ヒット商品となりました。双葉町と共同開発した商品「ダキシメテフタバ」も販売しています。さらに、双葉町に新工場「フタバスーパーゼロミル(仮称)」の建設を進めており、2023年4月に操業開始予定です。敷地約28,000平方メートル、建築面積約6,300平方メートル、鉄骨造2階建てで、工場の他にカフェを併設したショップ、イベントスペースなどを整備します。本工場設立に伴い、地元の人を20名程度(60歳以上の方も含めて)雇用する予定です。

(仮称)浅野燃糸株式会社 フタバスーパーゼロミル



## 代表取締役 浅野 雅己さんの声



私が9歳の頃に会社が生まれ、父の背中を見て様々なことを学んできました。その中でも次世代に継承しなければならないと信じているのが、父のファイティングポーズです。父はどんな苦境にあってもノックアウト寸前で立ち上がり、相手をじっと見て笑みを浮かべました。2019年に初めて双葉町を訪れた際、震災から8年間ずっと打ちひしがれている現地の惨状に息を飲みました。しかし、町を案内してくれた伊澤町長のファイティングポーズは、実にかっこよかった。そして、復興関係者のどなたを見てもファイティングポーズをしっかりとって未来を見ておられ、実に謙虚でした。「こんな人たちから学びたい。こんな人たちと仕事をしたい」と思ったのが立地の決め手でした。私たちの工場やタオルが、この地域を訪れる人が増える呼び水になればうれしいです。

※撮影時のみマスクを外していただいております。

# 放射線モニタリング情報

## 福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

令和4年1月21日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.11~0.23
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.10
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.07
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.06
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.04
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.03
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.06
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.06



## 双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

原子力規制委員会ホームページより

地区	地点	平成24年 4月1日	令和4年 1月21日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.37
新山	新山公民館	—	0.14
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16
新山	双葉南小学校	—	0.16
新山	双葉中学校	—	0.17
新山	県立双葉高等学校	—	0.19
新山	中央公園	—	0.19
下条	双葉総合公園	2.60	0.53
下条	双葉町役場	—	0.18
郡山	郡山公民館	1.48	0.29
細谷	細谷公民館	—	0.29
三字	三字公民館	2.53	0.14
山田	山田農村広場	24.47	3.08
石熊	石熊公民館	12.10	1.43
長塚	双葉町体育館	6.25	0.44
長塚	長塚二公民館	3.26	0.20

地区	地点	平成24年 4月1日	令和4年 1月21日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.18
長塚	町西住宅	—	0.14
長塚	JA ふたば北部営農センター	—	0.98
長塚	双葉北小学校	—	0.30
長塚	ふたば幼稚園	—	0.98
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.25
長塚	双葉町児童館	—	0.21
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.29
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.34
寺松	寺松公民館	3.46	0.71
渋川	渋川公民館	1.48	0.32
鴻草	北部コミュニティセンター	4.30	0.50
両竹	両竹公民館	0.54	0.07
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04

全国及び福島県の空間線量測定結果については  
原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。  
<https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-webg/>

### コミュニティ情報紙

つながようつながろう  
**ふたばのわ**

祝! 第100号記念

コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は今号で発刊100号を迎えました!そこで今回、町民の皆さんにとってコミュニティ情報紙「ふたばのわ」はどんな広報紙かお聞きしました。これからも、町民の皆さんと、それを支えるすべての人を繋げるコミュニティ情報紙として、様々な情報を発信していきます!



みんなの笑顔が見れて  
読むと嬉しくなる広報紙だね。

一番身近な広報紙!

騎西藤まつりに参加した  
ときに掲載してくれたことが  
印象的です。

読むとやっぱり双葉って  
いいなあって思うね。

あなたにとって  
**ふたばのわは  
どんな広報紙  
ですか?**

会えない人に会える広報紙。

町のイベントを紹介して  
くれるのがありがたい。

本当に写真を素敵に  
撮ってくれて  
いつも感心しています。

町の風景とかも紹介してくれるし、  
読んでてほっとするよね。